



能登半島地震・その後の状況

関係団体の動き

1月1日の能登半島地震で被災にあわれた皆様へお見舞い申し上げます。
きそがわ福祉会が加盟している「きょうされん」では先遣隊により現地の被災状況の把握と支援、及び支援募金の取組が進められています。また愛知県知的障害者福祉協会では被災地施設の利用者を愛知県の施設で受入れ協力する支援も進められています。

障害のある方々の状況

障害のある方が避難所では生活できず損壊した自宅や車中泊での避難を余儀なくされている方、職員もほとんどの方が被災し、避難所から出勤できる職員が必死で支援されている状況、事業運営できない事業所も多くあります。厳しい寒さ、長引く断水、トイレ、服薬の問題、2次避難所や福祉避難所が開設できない様々な厳しい状況が報告されています。

BCP(事業継続計画)の状況

国の基準で今年度中に災害時・感染症の緊急事態発生時に事業所運営が継続してできるように計画を作成することが義務付けられています。

被災事業所のBCPの声

BCPが機能しなかった、職員も全員被災、安否確認が困難だった、福祉避難所も開設が困難...といった状況が報告されています。

当法人のBCP

現在、法人内でBCP策定委員会を設置して検討を進めています。

大災害やコロナ等感染症も含めて職員も被災や感染するため、事業所内だけでは対応できず、地域の事業所間の協力、近所・地域との協力や繋がりが極めて大切であると思われます。併せて行政の支援も極めて重要であると感じます。

日頃からの地域の関係づくりも含めて、行政と共に取り組んでいくことを大切にしたBCPを策定して、日常活動を進めて参りたいと思っています。

きょうされん自然災害支援基金

きそがわ福祉会が加盟している「きょうされん」では、緊急支援の募金活動を行っています

郵便振替

<口座名義>きょうされん自然災害支援基金

<口座番号>00100-7-86225

きそがわ福祉会では、当面、各事業所ごとで1万円を集約して先日理事会で検討致しました。



被災したグループホーム「クオーレすず樺」に支援物資を届ける AAR (難民を助ける会)の方
[石川県珠洲市 2024年1月4日]

きそがわ福祉会・ねこの会合同の新年会

成人の方のお祝いの儀も併せて開催 1.20

丁度、新型コロナが押し寄せた頃から、例年の「ねこの会」新年会の開催スタイルが変化を遂げていきました。

その特徴として

◆きそがわ福祉会と合同の開催で色々と工夫をしながら実施するようになりました。

◆zoomの活用で、すべての法人内事業所の仲間達からお祝いの出し物を用意して、実施していただくことが恒例となってきました。

今年は、きそがわ福祉会全体で、6名の方々が新成人となりました。(5名の仲間、1名の職員)



▲多機能センターばぶり多目的ホール 2024.1.20

左記に、ねこの会会長さんの新年会での言葉を一部、抜粋して掲載させていただきます。

今、ここにある幸せ

障害者児を守る「ねこの会」 会長 堀田昌美

新年あけましておめでとございます。本年も宜しくお願い致します。

また、成人を迎えた皆様、ご家族の皆様おめでとございます。暖かい年明けとなり、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。

能登では元日早々の地震で多くの方が大変な思いをされています。会としては、まずは支援募金の送金を進めて参りたいと考えています。私たちが、今、このような会を開催できることに感謝をしたいと思っています。

今年の会も、きそがわ福祉会さんの共催を頂き、zoomを活用し、通所時間内に、沢山の会員の皆様で成人の方を祝いの会と出来ました。職員の方々、仲間の皆さん本当にありがとうございます。

来賓の元木曾川町長の山口昭雄様は本日、この会場にお越し頂き「祝辞を頂き、愛障協愛知県障害者児の生活と権利を守る連絡協議会会長の梅尾朱美様からは、zoomを活用し、「祝辞を頂くことが出来ました。誠にありがとうございます。」

天白養護学校虐待事件・原告側が勝訴「画期的な判決!!」 養護学校側の違法性認定、名古屋市に賠償命令!!2024・1・30

名古屋市立天白養護学校（現・天白特別支援学校）で7年前に起きた教諭による生徒への暴行事件を巡る訴訟の判決で、名古屋地裁は1月30日、元生徒の男性（24）の請求を一部認め、165万円を賠償するよう市に命じました。西村修裁判長は、この事件の刑事裁判で認定されなかった教諭による日常的な暴行のほか、他の教員や校長の対応の違法性も認めました。

「画期的判決」のポイントについて…中谷弁護士団長のコメント要約…

暴行行為はすでに刑事事件で有罪となり罰金刑が言い渡されていました。

○加害教員による日常的な暴行が認められるか？

○周囲の教員、校長の責任、教育委員会の責任が認められるか？

○加害教員の主張を退けただけでなく、

②周囲の教員が暴行をみていないと供述していることを到底信用できないとし、原告だけでなく他の生徒に対する暴言、暴行も日常的に繰り返されていたこと、

③校長が少なくとも4年間にわたって加害教員の生徒に対する暴言、暴行を抽象的にでも認識し、加害教員に指導していたのに全く改まっていなかったから教育委員会に報告すべきであったのに報告しなかった、

④そのことで自分の苦痛を他人に伝えられない障害を有する原告の損害を拡大させたことと認定し、

⑤名古屋市の直接責任を認めた

ことから、「画期的判決」と言えると思います。

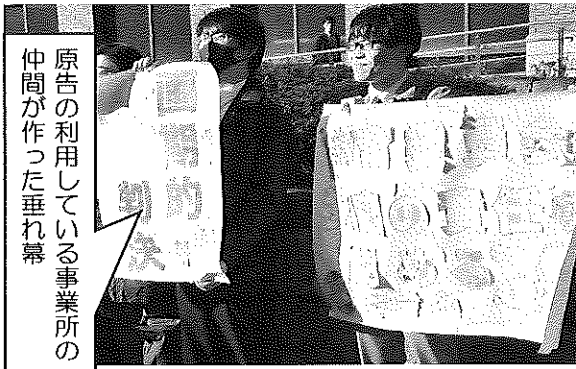
「画期的判決」を学び私達はどうか考えるか

今回の判決を学び、まずもって私達は次の3点を大切にしたいと思いました。

◆原告の方、関係者の方、弁護士の方等の粘り強い取り組みが一つの実を結び、その活動に心から敬意を持って学ばせていただく。

◆私達の事業所の利用者の方の人権を守ることが私達の基本中の基本の責務であることを肝に銘ずる。

◆「見て見ぬふりをする」ことは障害者虐待であり、すぐに報告交流が出来る職場づくりに邁進する。



原告の利用している事業所の仲間が作った垂れ幕

訪問介護の報酬

引き下げ!!

訪問介護事業所 存続が危うい

厚労省は1月22日の審議会で次年度からの訪問介護単位数案を明らかにしました。

訪問介護事業所には深刻な課題が山積しています。

◆ヘルパー不足の改善

◆昨年の訪問介護事業所の倒産件数は過去最多

◆ヘルパー求人倍率も15倍を維持し、平均年齢も他の福祉サービスより高い55歳。

その他のことも含めて急を要する改善が必須の中で、基本報酬を引き下げという記事が示されました。全く目を疑いました。

引き下げの理由は？

報酬を引き下げる理由としては、訪問介護の利益率は78%で、全サービス平均の24%を大きく上回っていたということ。これは介護保険のサービス付き高齢者賃貸住宅や障害者のシェアハウスなど訪問系サービスが併設された事業形態の収益率が高いことが目立ち収益率を上げているようです。収益率を算出する場合は、住み慣れた自宅で暮らす利用者へ一軒一軒回るサービスを提供する事業とは別に積算する考え方もあると思う次第です。

倒産、廃業件数が益々増加の危惧

処遇向上に関して行政への働きかけが益々必要

報酬の引き下げを行い、ヘルパーの給料は上げない、という今回の改定に訪問介護の事業所の倒産、廃業もこれからは増加の一途を辿ることを危惧します。訪問介護は絶対的に必要なサービスであり、今まで以上に訪問系サービスの処遇を上げるよう行政に強く訴えていく必要が出てきました。

(M・K)

みなさん思い思いに出し物&お買い物

12月28日 年末の取り組み



上手にできるよ

この間コロナで自粛していた、「年末の食事会&買い物」でしたが久しぶりに買い物のみ復活。各フロア順に前日にもらったボーナスを握りしめイオンモール木曽川へ行ってきました。

2階フロアの仲間は午前中買い物実習に行き、オシャレなかばんや欲しかったラジオを購入しました。午後は出し物で競馬が好きな仲間が職員手作りの「エフフォーリア」に乗り、本物さながらのゴールを切りました。他にも、男女のペアで「硝子の少年」を歌ったり、最後にはみんなで「サライ」を合唱し、今年一年を締めくくりました。

3階フロアの仲間は、午前中に出し物を披露しました。それぞれカラオケで好きな曲を歌ったり、「野に咲く花のように」を手話をしながら歌ったり音楽クラブにより、オカリナや鈴などの楽器を使った「ふるさと」を演奏しました。

またブルースリーになり切って悪をやっつけたりと大盛り上がりでした！

午後はイオンモール木曽川に行き、本やお菓子など好きなものを買いました。



ファ〜!!



ゴールイン!!



お昼ご飯は CoCo 吉番屋のキッチンカーに出張販売をお願いし出来立てのカレーを食べました。

ゆうゆう 年末カラオケ大会開催!

今年も恒例行事である年末カラオケ大会を行いました。カラオケ店の広いパーティールームに入ると、大きなモニター等がお出迎え。毎年経験しているとはいえ、普段なかなか味わえない雰囲気、仲間も職員も大盛り上がり！

ゆうゆうのカラオケ大会は、歌うことはもちろんですが、各ペアで考えた演出も加わります。今回だと、「マツケンサンバII」を金色の衣裳に身を包みながら歌ったり、チャゲアスを真似た衣裳で「YAH YAH YAH YAH」を歌ったり…。どれも自然と笑みがこぼれてしまうものばかりです。

最後の最後までみんなで楽しい時間を過ごすことができました。



オレ!!

Yah~Yah~Yah~♪

放課後等デイサービス まーぶるの森(通称「すだち」)のご紹介！

2022年度の国・県の施設整備補助金、クラウドファンディング等によるご支援等を得て増築増員事業が進み、今年度の4月から児童発達支援センターまーぶるの森は、定員が10名から20名となりました。その際に活動空間が二つに分かれ、通称「ばーむ」と通称「りーふ」という新しい活動集団がスタートしました。

児童発達支援センターと放課後等デイサービスのそれぞれに児童発達支援管理者を配置し、活動空間、設備等を明確に分けたため、放課後等デイサービスについても通称を決めることになりました！

職員会議の話し合いの結果

なぜ通称「すだち」になったのか？

何故か①ある男の子の連絡袋に緑色のミカンが入っていた。かじり跡があり、誰が食べたかは定かではないが印象的な出来事だった。

※緑色のミカンのイメージ↓すだち

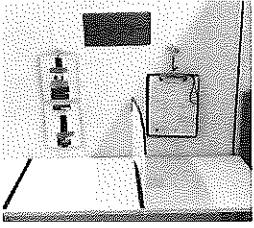
何故か②まーぶるの森の児童発達支援センターの「りーふ」の「葉」が森になり、子ども達が巣立っていく。※巣立っていくイメージ↓すだち
何故か③通称についての検討会議に際して、ある職員が既設の「わだちホーム」を「すだちホーム」と言い間違えていた。

※暮らしの場(ホーム)にまで展開していくイメージ↓すだち

平日の過ごし方

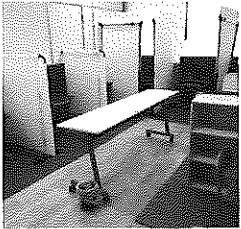
子どもたち一人ひとりに帰るまでのスケジュールを準備しています。各部屋(スペース)が色や番号になっており、カードや文字で、上から順番に提示しています。終わったらカードをおしまいケースに入れたり、○を書いていきます。職員に聞かなくても、目で見え今するべきことが分かり、次の活動を知ることで見通しを持つことができます。やりたくない宿題も、おやつや自由遊びを確認できることで頑張れる子もいます。

① スケジュールの確認



▲ファイルやバインダーで、持ち運びます。

② 宿題と自立課題



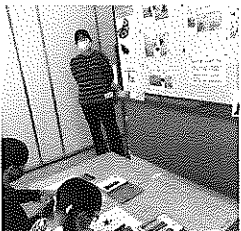
▲仕切りで集中力 UP！

③ おやつ



▲作ることもあります。
(写真：ピザトースト)

④ 主活動



▲口頭だけではなく、手順書でも説明します。

⑤ 自由遊び



▲他校の子と関わる貴重な機会です。
(写真：黒ひげ危機一髪で遊ぶ子ども達)

・対象 小学1年生～18歳までのお子さん※

・定員 1日10名

・サービス提供時間(国民の祝日、お盆、年末年始は除く)

	月	火	水	木	金
平日	14:30～17:30				
学校休業日	9:00～15:00				

※小学生27名、中学生3名、高校生1名利用(2024年1月現在)

▲ 放課後等デイサービス まーぶるの森「すだち」の概要



▲パーティションやテーブルを使い、区切っています。(多機能センターぽぶり多目的室)

学校休業日(夏休み等)の過ごし方
学校休業日はサービス提供時間が長く、主活動や自由遊びがメインになるため、多機能センターぽぶり多目的ホールを使用しています。平日のボール遊び等、体をたくさん動かす時にも使用していますが、その時にはないテーブルや、1階の備品があつてびっくりする子もいます。場所が変わっても、子どもたちはスケジュールを見て、それぞれの活動に取り組むことができます。

”牧歌の里へ” 日帰り旅行に行ってきました

ねっこの会の外出行事に玉の井・ぬくもり・北方ホームの仲間が参加する11月23日の祝日に、ねっこの会主催の“牧歌の里”への外出行事があり、玉の井ホーム、ぬくもりホーム、北方ホームから約30名の仲間が参加しました。

ホームの職員と一緒に参加する仲間、また家族と一緒に参加する仲間も含めて、ねっこの会の会員の方と一緒に貸し切りバスでの外出を通して親睦や交流することができました。

当日寒さが心配でしたが、快晴で外出日和になり、お昼のバーベキューを楽しんだ後、園内を気持ちよく散歩することができました。



みんなで久しぶりの外出楽しみました!!

かわいい…でも
ちょっと怖い…そおと〜



お昼のバーベキュー
おいしかった〜

動物に触れ合ったり、パンやアイスを食べたり、大道芸を楽しんだり、遊園の汽車に乗ったり：各ホームの皆さんがグループに分かれ1日の外出を満喫しました。
長いコロナ禍の期間があり、ホーム全体では数年ぶりに遠出の外出になりましたが、仲間の皆さんの希望もふまえて今後も外出の取り組みを行っていききたいです。

北方ホーム

”クリスマス食卓会”

北方ホームでは、各ホームでクリスマスの食卓会を楽しみました。お寿司やチキン、ケーキ、お菓子など今年もホーム毎で工夫しながら開催をしました。



どれにしようかな〜

第二北方ホームは、みんなで仮装しパーティーの雰囲気を楽しんだり、クリスマスのオードブルをビュッフェ形式で、利用者が好きなものをとる形で食卓会を楽しみました。



なごやかホーム

クリスマス&忘年会♪

なごやかホームでは、クリスマス&忘年会を兼ねて、今年一年の頑張った話などを発表しながら食卓会を楽しみました。



おいしいね

「作業所のお仕事をたくさんしたよ。」
「作業所での取り組み張り切ったよ。」
「ホームでは、お洗濯物を干すことやゴミ出し、配膳の手伝いをしたよ。」
「お料理も手伝ったよ。」
「ティータイムを盛り上げるため元気な声をたくさん出したよ。」
「お部屋の片付けもしたよ。」と、
チキンやピザ、テーブルの向こうで作っているたこ焼きをなど“おなかいっぱい”いただきました。
そして、来年もがんばるぞー!!



クリスマス会

だけのこ作業所

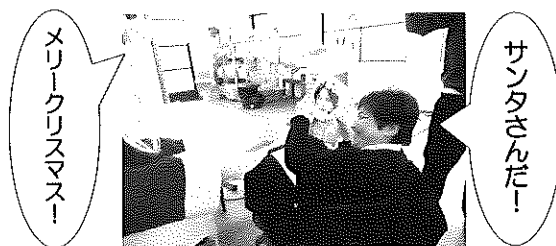
今年もクリスマス会の日がやってきました。前日に仲間と一緒に部屋に飾り付けをし、いつもと違う雰囲気になんかワクワクが隠せない様子でした。午前中はみんなの昼食を協力しながら作る班、廃品回収を行ってからお肉屋さんで注文したコロッケとカツを取りに行く班、ウォーキングをして戻って来る班の3つに分かれて活動しました。

午前の活動が終わるといよいよみんなお待ちかねのお昼ご飯の時間!!今年のメニューはたまご、ハム、ツナを挟んだ3種類のサンドウィッチに焼きそば、チキンカツにカレーコロッケの御馳走でした。みんな目をキラキラさせながら、「いただきます!!」の合図を今か今かと待ちわびていました。食べ終わった後に「おいしかった?」とインタビュースるとみんな満足そうな表情で「おいしかった!」と返してくれていました。



おいしくできました!!

おいしい食事の後はなんとスペシャルゲストにサントさんがトナカイさんを連れてやってきてくれました!鈴の音が聞こえてきたと思うと「メリークリスマス!」の掛け声とともにサントさんが登場!突然の出来事に口をポカーンとするなかまや、「サントさん!」と喜ぶ仲間、「浅Oさんだ。」(本名)を見事言い当てる仲間。様々な反応をみることができました。プレゼントまで貰ってみんな大満足です。最後には3班に別れてオリジナルのトッピングをしたクリスマスケーキを作って食べてみなさん笑顔に包まれていました。



ジングルベル♪ジングルベル♪



今日は楽しいクリスマス~(*'艸')



Happy Christmas



グループホーム
だけのこ

グループホームだけのこでは12月25日にクリスマス会を行いました。当日はクリスマスツリーや飾り付けでクリスマスの雰囲気を感じられる中で、クリスマスソングを歌ったり、サントさんの帽子を被ったりしながら、みんなが楽しそうに過ごしました。

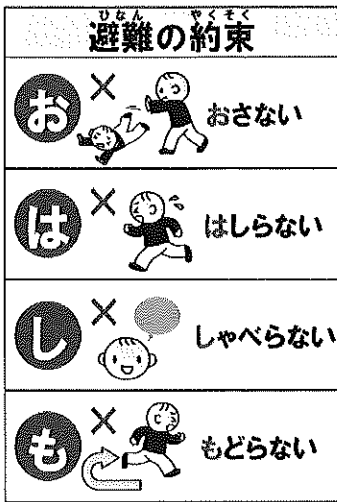
その中でもクリスマス行事の中で、みんなが一番楽しみにしていたのはお食事でした。ピザやチキン、シチューなど美味しく食べた後、待ちに待ったケーキの登場。いちごがたくさん入った高さ10センチ以上あるシューケーキにみんな目を輝かせていました。クリスマス会を楽しみながら、甘いシューケーキはあつという間に完食となりました。楽しい雰囲気や活動の中で、好きなことや楽しいと思える事が増えていくといいなと思います。

全体

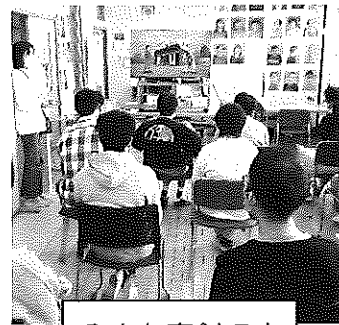
避難訓練をしました

12月4日、調理室からの火災発生を想定した避難訓練をしました。数日前には、消防署が作成したユーチューブ動画で事前学習会を行いました。火事の場合に気を付けることや避難するときの約束についてクイズを交えて勉強し、みなさん真剣な表情で取り組んでいました。

避難訓練当日は、その学習の成果を発揮し、ハンカチを口に当て、落ち着いて外への移動を行うことができました。非常ベルの大きな音に驚き動けなくなってしまう方に寄り添う、優しい仲間の姿も見られました。



ハンカチを口に当てて



みんな真剣です

また、職員は消防署への通報訓練を行いました。作業所の住所や火災の状況、けが人の有無などの質問に答える本番さながらの訓練に身が引き締まりました。



Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream

就労B

出張販売について

就労Bでは、授産製品として焼菓子を中心とした洋菓子を製造しています。それを、授産活動の一環で出張販売に仲間と共に出かけています。近隣の高齢者施設や、企業さん（主に稲沢市内）など合わせて9カ所の販売に出かけています。

雨の日も、寒い日も、暑い日も仲間たちは頑張って販売に行きます。

企業さんの販売は先方のお昼休みを利用し、食堂での販売となります。販売先ではまず商品の搬入や陳列を行います。販売の準備が出来たら、仲間たちの楽しみでもある社食を購入し、企業さんの食堂で昼食を取ります。いつもの給食とは違い、企業さんの社食をいただくことで仕事への意欲がわくようです。

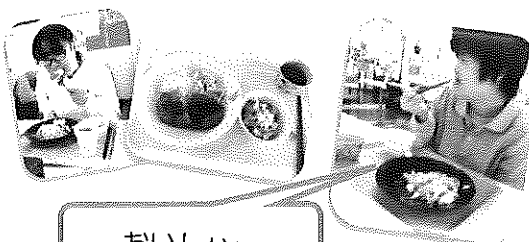
いらっしやいませ！



昼食後より、販売活動へ入ります。販売中は「いらっしやいませ」とお客様への呼びかけを行ない、買って頂いた商品をレジ袋に入れ「ありがとうございます」と商品を手渡します。仲間によつては得意、不得意がありますが、それぞれの強みを活かして販売を行っています。



雨にも負けず!!



おいしいー

楽しいクリスマス会で、メリークリスマス！

黒田ドリーム作業所

黒田ドリーム作業所では、12月25日にクリスマス会をして楽しみました。当日は皆で作業所にあるクリスマス用の被り物を身に付けて、楽しい気持ちを盛り上げました。作業室は皆で装飾をして、クリスマス準備を整えていきます。サンタクロースやトナカイ、ツリーにケーキ等のイラストを貼りに付けて、色紙で作ったペーパーチェーンやクリスマス雑貨を飾り、壁も扉もクリスマスで一色となりました。

その後、クリスマスということでリースを作りました。丸く穴を開けた紙皿にリボンやシール、イラストで思い思いに飾り付けをしていきます。自分だけのオリジナルリースに、皆さんクリスマスムードが更に高まりました。

クリスマスと言えば、やっぱりケーキです。お揃いのクリスマスケーキを食べて皆さんとても嬉しそうでした。最後にサンタクロースからお菓子のプレゼントを貰いました。勿論、サンタクロースの正体は職員ですが、クリスマスの楽しい思い出となったのではないかと思います。



メリークリスマス



サンタさん

ありがとう！

12月22日に『クリスマス会』を行いました★

ふたばドリーム作業所

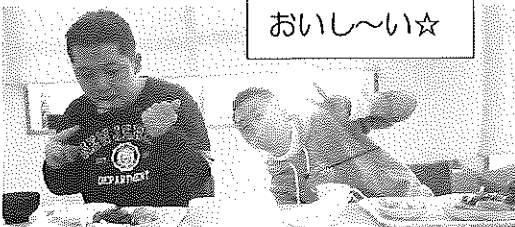
毎年恒例ふたばの一大イベントの一つであるクリスマス会ではレクリエーションに椅子取りゲームや爆弾まわしゲーム、OXゲームを行いました。ゲーム中はどうでもん返しや、まさかの連続でとても白熱し、あちこちから歓声や悔しがれる声が…。皆が一番を目指して一生懸命に挑みました！惜しくも脱落してしまった人達も、「頑張っつてー！」と大きな声で応援したり、職員と一緒に審判をしたり、讃えあったりして最後まで笑顔いっぱいの時間になりました。

食事は、豪華クリスマスランチ★ピザにお寿司にポテトに…盛り沢山！何と言ってもクリスマスケーキは特に待ち遠しいといった様子でいつ登場するのかワクワク…。今年は、12月の誕生日会も合同で行われ「ハッピーバースデー！」の乾杯と共にケーキを楽しみました☆最後はこちらもお待ちかね、クリスマスプレゼントをゲットし、「来年も楽しみ」といった声も聞くことができました。

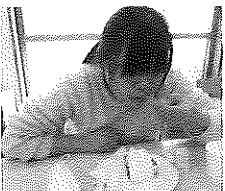
爆弾まわしゲーム！！
誰が最後まで生き残る？！



おいし〜い☆



デザートのカキは別腹です☆



ウキウキ

モンキーセンター&
モンキーパークへ

ウキウキグループでは12月8日(金)に秋のお出かけとして、日本モンキーパークとモンキーセンターへ、2グループに分かれて行きました。久々のお出かけということで、仲間、職員ともに当日を楽しみにしていました。モンキーパーク組は乗り物に乗る仲間、アイスを食べてゆっくりする仲間もいます。ジェットコースターに乗った仲間は「もう最高!」と満面の笑みを浮かべて満足している様子でした。モンキーセンター組はいろんな猿をみんな興味津々で観察していました。すぐ近くで猿の様子を見たり、実際に餌をあげる場所もあったりと、思う存分楽しめました。おいしいお弁当に久々のお出かけと、思い出に残る取り組みになりました。

ハイチーズ!



乗り物楽しいな!



ハッピーサン

お出掛け

ハッピーサンでは、二つのグループに分かれてそれぞれ別日にリトルワールドへ行きました。久しぶりの一日お出掛けを満喫しました。水木しげる特別展も開催しており、妖怪の世界も沢山体験。プロジェクションマッピングで体をいっぱい動かし、それぞれ妖怪に変身しました。楽しみにしていたお昼ご飯は、ドイツ村でのワインナーセットや、台湾村の大きなシーパイ、トルコ村でケバブを食べる仲間など、色々美味しく楽しめました。帰りの車中「また行きたいな」と、みんなの名残惜しい様子が印象的でした。



楽しい!



また来たいな



ドリームライナー

リニア鉄道館へ

ドリームライナーでは一日お出掛けでリニア鉄道館に行きました。リニア鉄道館に到着してまずは昼ごはんを食べました。多くの種類のお弁当の中から食べたいものを選び、美味しく食べていました。ごはんを食べたあとは館内を見学しました。たくさんの列車が展示しておりひとつひとつ車内を見て回ったり、新幹線の前で記念撮影をしたりして楽しめました。最後にお土産を買って楽しい一日を過ごすことができました。

お弁当美味しいな!



イエーイ!



北方あすなろ作業所

クリスマス会をしたよ！！



12月22日(金)に久しぶりに生活介護(ヒマワリ)と就労継続支援B型の仲間皆で合同でのクリスマス会をしました。

最初は、皆でシフォンケーキを「デコレーションをしよう！！」

という企画で、仲間は用意されたボッキーやきのこの山、クリーム等をシフォンケーキにたくさんのせて思い思いのケーキを作りました。笑顔いっぱい職員に「見てみて！」と自信作を見せて盛りあがったり、皆で見せ合ったり、ケーキ作りを楽しみました。

作った後は、仲間の誕生日会も行い、皆でお祝いをした後に、お待ちかねのケーキをおいしく頂きました！！

次にビンゴゲーム！！

職員サンタがプレゼントで景品を持ってきたよ！！さあ誰が素敵なプレゼントをいち早く取れるかビンゴゲームで勝負をしました。仲間皆で順番に回転抽選器を回してもらい、揃ったら「ビンゴ！！」と言って、とても白熱した楽しいクリスマス会となりました。

仲間からは、「今度もクリスマス会を皆でやりたい」「次は最初に景品をとってやるぞー」と言った嬉しいお言葉がぎけました。

うまく
できたー！

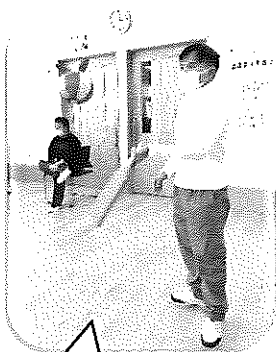


お誕生日
おめでとう！！

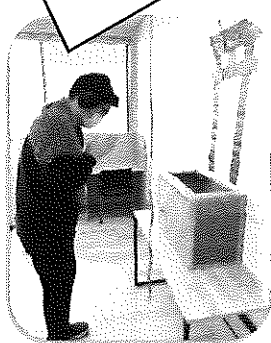
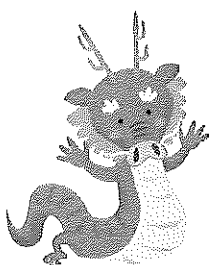


なないろ作業所

今年も良いことありますように。



負けないぞー！



今年は辰年！



て、周囲から笑いを誘っていました。

4日(木)は、なないろ作業所の食堂に鳥居イラスト、さいせん箱、鈴を設置し、神社に見立てて初詣をしました。さいせん、鈴、礼、手を合わせる順序を確認してから、一人ずつ初詣をしました。お正月明けの仲間も順番が来ると慣れた様子で礼、手を合わせていました。皆さん、ご家庭でも初詣に出向いているんだなあと実感しました。午後は職員お手製の羽子板で羽根つきをして体を動かしました。お正月休みで体を動かす機会が少ない仲間もいきましたので、よい気分転換になったことと思います。

5日(金)は毎年恒例の書き初めをしました。今年の干支は「辰」ということで、辰の字を書いてみたり、今年の抱負を書いてみたりと様子は様々でした。仲間の中には顔に墨がついてもお構いなしで書き進める方もいて、周囲から笑いを誘っていました。

なないろ作業所では、1月4日(木)、5日(金)にお正月イベントを開催しました。

お正月イベントを開催しました



大規模修繕が完了いたしました ～ 第二きそがわ作業所 ～

外壁塗装を行い15年前の開所当時と同じくらい美しくなりました



正面玄関

国、一宮市からの補助金を受け、10月から実施していました、第二きそがわ作業所の大規模修繕工事が完了いたしました。施設開設後15年が経過し、建物全体の外壁・屋根等の経年劣化により、建物への雨水の浸透や雨漏りが発生していたのですが、このたびの外壁塗装補修及び屋根等の防水工事により、第二きそがわ作業所開設当初の建物に生まれ変わりました。

長期的な建物の質の維持が可能となり、利用者の方が安心、安全に日中活動が出来るようになりました。また地域の防災拠点施設としての役割も、更に安心して担える施設となりました。

きれいになった第二きそがわ作業所を、みんな大切にしていきたいと思います。

ご寄付お礼

令和5年10月16日～令和6年1月15日(順不同)

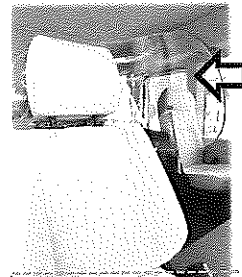
時田明様 ドリームセンター保護者会様
中村敬様 きそがわ作業所保護者会様
中村敦子様 たけのこ会様 富田清芳様
犬山ボランティア リメイクサークル 黒崎かつ子様
たけのこ作業所保護者会様 匿名様
イオン木曽川店様、イオンモール木曽川店様
⇒お菓子詰合せ等のクリスマスプレゼント
Kato グリーンウッド基金様⇒手造りジャム詰合せ
(きそがわ作業所・ゆうゆう)
皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。
誠にありがとうございました。



＊ありがとうございました＊

トヨタ紡織株式会社様より、
車両内空間における飛沫の飛散防止対策と、空間のウィルス除去機能がある、飛沫防止パーティション「v:ease(ビーズ)」を6台設置、ご寄贈いただきました。

利用者の送迎時や外出の取組み時の車両内での感染防止対策として活用させていただきます。誠にありがとうございました。



飛沫防止パーティション

トヨタ紡織様より
飛沫防止パーティションを
マイクロバスに設置

トイレトーパー過剰利用防止装置 「TOMEKO トメコ」の実証実験に協力中

マルハチ工業(株)様が障害者向けの新商品のトイレトーパー過剰利用防止装置を製作されました。
その有効性についての実証実験を進めることについて、官民連携により、一宮市を通して当法人に実証実験の協力要請を受け、現在、5カ所の事業所に当該装置を設置して実証実験を進めています(他にも3法人が協力中)
※詳細は一宮市ホームページ令和5年10月17日報道発表参照

＜木曽川町外割田の事業所＞

- ★きそがわ作業所＜生活介護・就労継続支援B型＞
- ★ゆうゆう＜生活介護・児童発達支援＞
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
＜計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託＞
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

＜木曽川町内割田の事業所＞

- ★黒田ドリーム作業所＜生活介護＞
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所＜就労継続支援B型＞
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所＜生活介護・就労継続支援B型＞
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

＜木曽川町玉ノ井の事業所＞

- ★第二きそがわ作業所＜生活介護＞
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井＜居宅介護・重度訪問介護・
同行援護・移動支援・福祉有償運送＞
- ★玉の井ホーム＜グループホーム・短期入所＞
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

＜江南市の事業所＞

- ★たけのこ作業所＜生活介護＞
TEL 0587(55)2039 FAX 0587(50)2056
- ★グループホームたけのこ＜グループホーム＞
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2
TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387

＜北方町中島往還南の事業所＞

- ★北方あすなろ作業所＜生活介護・就労継続支援B型＞
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所＜生活介護＞
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ＜短期入所・日中一時支援＞
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
＜児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス＞
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり＜計画相談・障害児相談支援・委託相談＞
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム＜グループホーム＞
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

＜北方町北方の事業所＞

- ★北方ホーム＜グループホーム・短期入所＞
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム＜グループホーム・短期入所＞
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871